

〇いわき市復興交付金事業計画（第9次申請分） 事業一覧

No.	事業名		内示判定	交付可能額（単位：千円）						備考
				交付対象事業費			交付金			
				H26年度	H27年度	計	H26年度	H27年度	計	
1	D-1-4	復興道路整備事業（（都）関田江栗線）	◎	63,545		63,545	49,247		49,247	津波被災地区の避難路として、当地区の避難所や津波被害を免れた既成市街地（錦町）及び国道6号とを接続する道路（都市計画道路）を整備する。
2	D-2-1	高台移転に伴う道路整備（久之浜）	○	70,208		70,208	54,411		54,411	区画整理事業を進めるにあたり、支障物件の移転が必要となることから、移転先となる仮設倉庫を整備する。
3	D-2-2	高台移転に伴う道路整備（薄磯）	○	9,836		9,836	7,622		7,622	区画整理事業を進めるにあたり、支障物件の移転が必要となることから、移転先となる仮設倉庫を整備する。
4	D-2-3	高台移転に伴う道路整備（豊間）	○	41,244		41,244	31,964		31,964	区画整理事業を進めるにあたり、支障物件の移転が必要となることから、移転先となる仮設倉庫を整備するとともに、建設副産物の処分を行う。
5	D-2-5	高台移転に伴う道路整備（小浜）	○	29,253		29,253	22,671		22,671	区画整理事業を進めるにあたり、支障物件の移転が必要となることから、移転先となる仮設倉庫を整備する。
6	D-2-6	高台移転に伴う道路整備（岩間）	○	11,701		11,701	9,068		9,068	区画整理事業を進めるにあたり、支障物件の移転が必要となることから、移転先となる仮設倉庫を整備する。
7	◆D-4-7-1	災害公営住宅駐車場整備事業（小名浜）	◎	34,125	34,125	68,250	27,300	27,300	54,600	災害公営住宅の整備に伴い、駐車場を整備する。
8	D-4-17	災害公営住宅整備事業等（内郷）	◎	324,875		324,875	284,265		284,265	生活再建を支援する観点から災害公営住宅を整備する。
9	D-17-12	久之浜被災市街地復興土地区画整理事業	○	29,253		29,253	21,939		21,939	区画整理事業を進めるにあたり、支障物件の移転が必要となることから、移転先となる仮設倉庫を整備する。
10	D-17-13	薄磯被災市街地復興土地区画整理事業	○	192,733		192,733	144,549		144,549	区画整理事業を進めるにあたり、支障物件の移転が必要となることから、移転先となる仮設倉庫の整備事業費を追加計上。また、高台造成にあたり発生する建設副産物の放射線量が高く、処分費用が増加することから、処分費用の増額分を追加計上。
11	D-17-14	豊間被災市街地復興土地区画整理事業	○	238,224		238,224	178,668		178,668	移転が必要となることから、移転先となる仮設倉庫の整備事業費を追加計上。また、高台造成にあたり発生する建設副産物の放射線量が高く、処分費用が増加することから、処分費用の増額分を追加計上。
12	D-17-15	小浜被災市街地復興土地区画整理事業	○	35,104		35,104	26,328		26,328	区画整理事業を進めるにあたり、支障物件の移転が必要となることから、移転先となる仮設倉庫の整備事業費を追加計上。
13	D-17-16	岩間被災市街地復興土地区画整理事業	○	10,769		10,769	8,076		8,076	区画整理事業を進めるにあたり、支障物件の移転が必要となることから、移転先となる仮設倉庫の整備事業費を追加計上。
14	D-22-1	豊間地区津波防災公園整備事業（施設整備）	○	88,523		88,523	66,392		66,392	豊間区画整理事業の高台造成部と隣接して、本公園を整備することとしており、区画整理同様、造成にあたり発生する建設副産物の放射線量が高く、処分費用が増加することから、処分費用の増額分を追加計上。
15	★F-2	市街地復興効果促進事業	○	101,216		101,216	80,972		80,972	第9次申請事業で採択された「被災市街地復興土地区画整理事業（久之浜・薄磯・豊間）」の事業費の一部について、一括配分を受ける。
合計				1,280,609	34,125	1,314,734	1,013,472	27,300	1,040,772	